

連携だより


TCSA 勉強会

TCSA = Total Care Support Association

令和5年 **2** 月号

令和5年2月1日発行



独立行政法人 国立病院機構 
呉医療センター・中国がんセンター
地域医療連携室

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1
TEL 0823-22-3816
FAX 0823-32-3070

URL <https://kure.hosp.go.jp>

理念 
思いやりのあるやさしい誠実な医療を提供します



今月号のトピックス

- TCSA勉強会
「多職種でクリニカルパスを活用しよう」 クリニカルパス委員長 山崎 琢磨
「大腿骨近位部骨折における骨粗鬆症の評価、治療」 整形外科医師 岡田 芳樹
..... 1
- 開業医訪問 3
- 令和4年度 地域連携診療計画関連施設研修会に参加して 平本 めぐみ... 3
- 令和4年度 呉圏域アルコール健康障害対策協議会 研修会報告 菰口 陽明..... 4
- 放射線科からのお知らせ 5

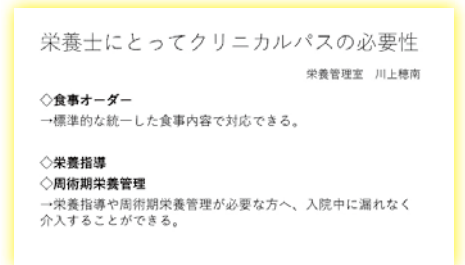
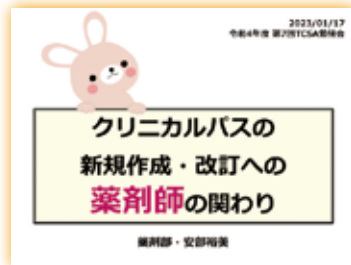
TCSA勉強会

TCSA = Total Care Support Association

TCSAとは、感染コントロールチーム (ICT)、栄養サポートチーム (NST)、褥瘡防止チーム (PMT)、クリニカルパスチーム (CPT)のコラボレーションで、チーム医療の進化形です。

令和4年度 第7回TCSA勉強会は、クリニカルパスについて行われました。

「多職種でクリニカルパスを活用しよう」と題して、クリニカルパス委員長の山崎科長からパスについての概要と運用方法や実際のバリエーション分析について、川上栄養士・安部薬剤師からは多職種の視点からパスの作成や改訂時の取り組みについて講義していただきました。竹中看護師長からはパスのメリットを生かしたパス作成、情報収集、記録時間短縮、異常の早期発見ツールとしてのパスの活用法について講義がありました。また「大腿骨近位部骨折における骨粗鬆症の評価、治療」について整形外科の岡田医師から治療内容や評価方法など実際のレントゲンスライドやエピソードを交え、分かりやすく講義していただきました。多職種でクリニカルパスを生かした医療を提供できるよう取り組んでいきます。



岡田医師 川上栄養士 安部薬剤師 竹中看護師長 山崎科長 鈴木医長



岡田医師



竹中看護師長



山崎科長



安部薬剤師

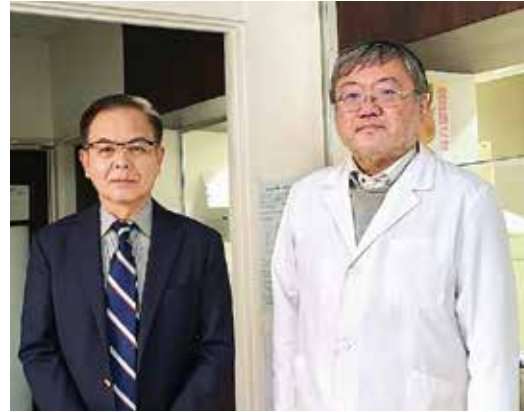


川上栄養士

開業医訪問 開業医の先生方へご挨拶に伺っております



• 後藤病院 •



• 三好内科胃腸科 •



• 青木病院 •



• 室尾 林医院 •

令和4年度 地域連携診療計画関連施設研修会に参加して

「大腿骨近位部骨折」 呉地域連携パス事例検討会に参加して

地域医療連携室ソーシャルワーカー 平本 めぐみ

令和4年度 地域連携診療計画関連施設研修会に参加し「精神疾患を有する大腿骨近位部骨折の症例検討」と題し、事例発表させていただきました。急性期、回復期病院の皆様の現状やお話を伺い、情報共有の大切さを改めて認識し、当院に何ができるかを個々の事例を通して考えていきたいと思っております。今後もしっかりと情報提供できるよう精進してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。



令和4年度 呉圏域アルコール健康障害対策協議会 研修会報告

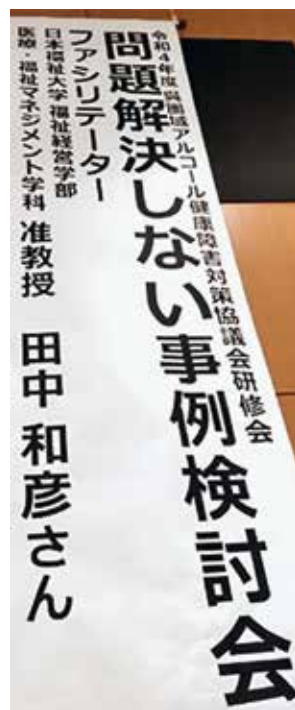
「問題解決しない事例検討会」を開催しました！

地域医療連携室ソーシャルワーカー 菰口 陽明

アルコール性肝障害や依存症等の健康障害を抱える方は、医療機関に受診した時には身体的、社会的にも失っているものが大きく、医療現場での支援のみならず生活や介護等のあらゆる領域でかかわる関係職種の早期介入と地域での連携支援の必要性がいられています。呉圏域では、当院や連携機関である呉みどりヶ丘病院のソーシャルワーカー、精神科医師、看護師、そして地域の自助グループである断酒会会員、保健所の保健師等の多職種を中心に、2020年2月に広島県西部保健所呉支所の施策として呉圏域アルコール健康障害対策協議会が設置、研修会や事例検討会を定期的に行っています。

今年度2回目となる研修会は去る12/23に当院を会場に、ハイブリッド形式で「問題解決しない事例検討会」を開催しました。この事例検討会は問題解決ではなく、支援者がかかわろうとする対象者への理解を深めることを目的としたもので、多角的なアセスメントを重要視した会です。当日はこの事例検討会を提唱した日本福祉大学の田中和彦先生がファシリテーターを担い、呉圏域の地域包括支援センターのケアマネジャーの方に事例提供をして頂きました。医療機関や居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション等の医療福祉関係機関や、警察や消防、保健所等の行政機関から、会場、オンラインを含めて約40名の皆様に参加頂きました。職種や肩書きは関係なく、感じたことや疑問に思ったことを参加者の皆様から率直に語られました。事例提供頂いたケアマネジャーの方からは、「事例発表をしてよかった」、「こんなに元気が出る事例検討は初めて」というご感想を頂き、また参加者からは、「対象者を困った人ではなく、困っている人としてかかわることが大切」、「その人の言動の背景を知ることが重要」といった声が多数ありました。

地域包括ケアや多職種連携は大切であることは言うまでもありませんが、どのような連携もコミュニケーションと相互の理解なくしては成立しないと思います。ましてや、かかわろうとする対象者を十分に理解することなしに支援することはできません。目の前の問題を解決するために相手を変えようとするのではなく、あえて問題解決することはせずに、「この人はどんな人なんだろう?」「この人のこの言動をどう理解したらいいんだろう?」と多職種で考えることが、地域での支援が困難とされる人ほど重要なのではないかと振り返ることのできる研修会となりました。今後もこの協議会では多職種、多機関での相互理解を深め、地域での連携を成熟していくことのできる取り組みを継続していきたいと考えています。



救急外来へのご紹介について

救急車で搬送する患者さんのご紹介は、救命救急センター医師が症状等を直接お伺いさせていただきますので、「救急外来受付」まで電話でご連絡いただきますようお願い申し上げます。

平日 昼間 8:30~17:15 ☎0823-22-3111
土・日および夜間 17:15~8:30 ☎0823-23-1020

放射線科からのお知らせ

検査予約申込書を更新いたしました！

更新に伴い「体内金属等による画像診断検査の注意事項について」を追加しております。
当院ホームページより下記の要領でダウンロードが可能です。

地域医療連携をクリック



[検査予約申込書 \(Word\)](#)
[検査予約申込書 \(PDF\)](#)

体内金属等のある患者さんについては、安全な検査ができない場合がございます。当院での体内金属等による画像診断検査の注意事項についてまとめております。予約いただく際は是非ご活用ください。

[体内金属等による画像診断検査の注意事項について \(PDF\)](#)

検査予約申込書

体内金属等による画像診断検査の注意事項について

検査予約申込書

検査予約申込書

〒737-0003 広島県広島市山手町3番1号 TEL 0823-32-3816 FAX 0823-32-9270

氏名、性別、生年月日、〒、住所、電話番号、FAX番号、メールアドレス、緊急連絡先

検査項目 (放射線科)

① 月 日 AM・PM (時)
② 月 日 AM・PM (時)
③ 月 日 AM・PM (時)

体内金属等による画像診断検査の注意事項について

検査項目	検査名	検査時間	検査場所	備考
胸部造影CT	胸部造影CT	15分	放射線科	造影剤を投与して行う検査です。造影剤アレルギーのある患者さんには検査できません。
腹部造影CT	腹部造影CT	15分	放射線科	造影剤を投与して行う検査です。造影剤アレルギーのある患者さんには検査できません。
腰部造影CT	腰部造影CT	15分	放射線科	造影剤を投与して行う検査です。造影剤アレルギーのある患者さんには検査できません。
骨密度測定	骨密度測定	5分	放射線科	造影剤を投与して行う検査です。造影剤アレルギーのある患者さんには検査できません。

ホームページには

体内金属等のある患者さんが、画像診断検査が可能かどうかを一覧でわかるように掲載しています。検査申し込みの際にご活用ください。

体内金属等による画像診断検査の注意事項について

体内金属等のある患者様については、安全な検査ができない場合があります。下記にリストをご確認の上、検査のご依頼をお願いします。

【検査対応区分について】

不可：安全な検査が担保できないため当院では検査はできません。

条件付可能：備考欄記載の条件を満たした場合検査が可能です。

可能：検査可能です。

※検査が可能な場合でも、検査目的部位の近くに体内金属がある場合は、画像に影響がでる場合があります。

※リストにない体内金属については、電話にてお問い合わせください。

【問い合わせ先】

近医センター 地域医療連携室 0823-22-3816

NHO近医センター・中国がんセンター 中央放射線センター 令和5年1月作成

体内金属等	MRI	CT	PET-CT	RI	マンモグラフィ	備考
脳動脈クリップ	条件付可能	可能	可能	可能	可能	MRI：手術をした病院に検査可能か確認をお願いします
神経刺激システム	不可	可能	可能	可能	可能	MRI：埋込機器の加熱または損傷を引き起こす可能性があります（不可の理由）
人工内耳	不可	可能	可能	可能	可能	MRI：埋込機器の加熱または損傷を引き起こす可能性があります（不可の理由）
V-Pシャント	条件付可能	可能	可能	可能	不可	MRI：検査後に専門医によるシャント設定圧の確認が必要となります マンモグラフィ：圧迫により機器が破損する恐れがあります（不可の理由）
磁石式インプラント（入れ歯）	不可	可能	可能	可能	可能	MRI：インプラントの加熱力が低下する恐れがあります（不可の理由）
義眼	条件付可能	可能	可能	可能	可能	MRI：磁力で付着する義眼は検査不可です 金属性以外の場合は取り外して検査可です
歯の詰め物（金歯・銀歯）	可能	可能	可能	可能	可能	
入れ墨・タトゥー	条件付可能	可能	可能	可能	可能	MRI：発熱と変色の恐れがありますが、事前に両眼が得られれば検査可能です
心臓ペースメーカー・ICD	条件付可能	条件付可能	条件付可能	条件付可能	不可	MRI：メーカー・型番の確認が必要です MRI対応型の場合は検査可能ですが、自律ペースメーカー外来の受診が必要となります CT：メーカー・型番の確認が必要です マンモグラフィ：圧迫により機器が破損する恐れがあります（不可の理由） PET-CT：メーカー・型番の確認が必要です RI：CTを使用する検査の場合は、メーカー・型番の確認が必要となります
心臓人工弁	条件付可能	可能	可能	可能	可能	MRI：手術をした病院に検査可能か確認をお願いします
冠動脈ステント	条件付可能	可能	可能	可能	可能	MRI：体内に留置後2か月経過した方は検査可能です
大動脈ステント	条件付可能	可能	可能	可能	可能	MRI：体内に留置後2か月経過した方は検査可能です
胸骨ワイヤー	可能	可能	可能	可能	可能	
人工乳房（シリコンバックなど）	条件付可能	可能	可能	可能	不可	MRI：乳房腫瘍拡張部はMRI不可です 手術をした病院に検査可能か確認をお願いします マンモグラフィ：圧迫により内容物が破損する危険性があります（不可の理由）
内視鏡止血クリップ	条件付可能	可能	可能	可能	可能	MRI：クリップが自然脱落して排出されたことが確認できれば検査可能です 一部製品についてはMRI対応のものもあります。MRI対応が確認できれば検査可能です
カプセル内視鏡	不可	可能	可能	可能	可能	MRI：カプセルが排出されたことが確認できれば検査可能です
避妊リング	条件付可能	可能	可能	可能	可能	MRI：MRI対応であることが確認できれば検査可能です。
整形外科的インプラント（チタン製）	条件付可能	可能	可能	可能	可能	MRI：手術をした病院に検査可能か確認をお願いします
インスリンポンプ・持続グルコース測定器	条件付可能	条件付可能	条件付可能	条件付可能	条件付可能	MRI/CT/PET/マンモ：検査前の取り外しが必要となります RI：CTを使用する検査の場合には、検査前の取り外しが必要となります
CVポート	可能	可能	可能	可能	不可	マンモグラフィ：圧迫によりポートが破損する恐れがあります（不可の理由）

マンモグラフィ検査について

マンモグラフィ検査の予約申し込みを頂きましたら、予約券と一緒に以下の文書をFAXでお送りいたしますので、検査説明にご活用いただき患者さんにお渡しください。

マンモグラフィを安全に受けていただくために マンモグラフィ検査とは



乳房撮影装置で乳房を平たく伸ばしながら圧迫して撮影する検査です。圧迫時に個人差がありますが痛みを伴うことがあります。薄く伸ばすほど診断しやすい画像となり、また被ばくを低減できます。

視触診では見つけることができない、小さなしこりや、乳がんの特徴である石灰化を見つけることが可能となります。視触診と併用することにより、乳がんの発見率が上昇するといわれています。

実際の検査について

- ・食事制限はございません。
- ・検査時間は10～15分程度です。基本的に両方の乳房に対して、左右合わせて4回撮影を行います。
- ・圧迫は数秒間で終了します。人によっては痛みを感じる場合があります。担当技師が患者様の痛みの状況を確認しながら無理のない程度に検査を行います。

検査の注意事項

- ・次の①・②に該当する方は安全に検査する保障ができないため、マンモグラフィをお受けすることができません。
 - ①豊胸術を受けたことがある方
(シリコン注入、シリコンバッグ、生食バッグ、ヒアルロン酸注入等)
→圧迫により内容物が破裂する危険性があります。
 - ②医療機器が前胸部に入っている方
(心臓ペースメーカー、CVポート、V-Pシャント)
→圧迫により医療機器が破損する危険性があります。
- ・インスリンポンプ・持続グルコース測定器を装着中の方は、検査前にご本人による取り外しをお願いいたします。

【検査内容に関する問い合わせ先】
NHO呉医療センター・放射線科 0823-22-3111 (代表) 内線 (2510)
【検査予約に関する問い合わせ先】
NHO呉医療センター・地域医療連携室 0823-22-3816

NHO 呉医療センター 中央放射線センター 令和5年2月作成





2月の時間外 研修会 / 勉強会

【連絡先】

独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 管理課 原野係 (教員企画部)
 広島県呉市山町3番1号 / TEL: 0823-22-3111 / 牛-A'-3' : https://kurc.hns.go.jp/



研修会名	日 時	場 所	講 師 ※敬称略	担当部署	院外参加	対象職種
消化器合同オープンカンファレンス 肝・胆・膵及び上下部消化管を対象疾患とし、 画像診断から手術・病理診断まで担当各科で検討	2月1日 (水) 18:00~	11F大会議室	呉医療センター 消化器内科 外科 放射線診断科 病理診断科	消化器外科	○	全職種
院内BLSコース	2月3日 (金) 17:30~18:30	技術研修センター	院内BLSチーム	院内BLS チーム	院内 向け	医師・看護師
第21回 院内治験研修会 「新薬開発～最新のトレンドについて～」 「CRC業務について」	2月10日 (金) 17:30~18:30	地域研修センター 1・2	呉医療センター 治験主任 倉田 真志 看護師 熱海 操	治験管理室	院内 向け	全職種
おくすり勉強会 「わかる！急性中毒時の解毒・拮抗薬」	2月13日 (月) 18:00~19:00	地域研修センター 1・2	呉医療センター 救命救急センター一部長 岩崎 泰昌 先生	薬剤部	院内 向け	全職種
地域医療研修センター定期講演会 「がん疼痛治療」一鎮痛薬を使いこなそうー ※コロナ感染拡大状況に伴い中止する場合があります。 中止時にご連絡希望の方は、地域医療連携室まで お問い合わせをお願いいたします。 講演会の事前申込は不要です。	2月15日 (水) 19:00~20:00	地域研修センター 1・2	呉医療センター 緩和ケアセンター一部長 砂田 祥司	管理課	○	全職種
TCSA勉強会 「褥瘡管理について」	2月20日 (月) 18:00~19:00	地域研修センター 1・2	褥瘡委員会	栄養管理室	院内 向け	全職種
医療機器安全使用に関する研修会 「除細動器について」	2月21日 (火) 17:30~18:30	11Fカンファレンス ルーム	ME管理室 入船 竜史	ME管理室	院内 向け	全職種

自己研鑽で専門性を高めましょう！



〒737-0023 広島県呉市青山町3-1

独立行政法人 国立病院機構

呉医療センター・中国がんセンター

地域医療連携室

高野 弘嗣

竹中 恵子

片山 千雪

TEL: (0823) 22-3816

河野 博孝

折本 陽一